

平成26年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市ふれあい健康センター（愛称:アクアパークにいがた）		
管理者名	福田道路・オーエンスグループ	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
担当課	環境部廃棄物政策課		
所在地	新潟市西区笠木3629番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市ふれあい健康センター条例		
施設概要	敷地面積: 17,065.43㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積: 3,823.92㎡ 建築面積: 2,605.34㎡ 主な施設内容 1階: アクアガーデン(流水プール, 幼児用プール, 気泡・噴流プール, たこつぼ湯, 座湯, 寝湯, ミストサウナ, 屋外ジャグジー), フロント, ロビー 2階: 浴室(人工温泉風呂, ドライサウナ, 水風呂, 更衣室), レストラン, カフェラウンジ, ロビーラウンジ, エクササイズスタジオ, 休憩室, マッサージ室, キッズルーム		

施設設置目的

市民の健康の増進に寄与するとともに、リサイクル意識の向上に資することを目的として、新潟市ふれあい健康センターを設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

設置目的を達成し、地域の憩いの場として、又は気軽なレクリエーション施設として活用されることを目指して次の点に留意して事業を行う。

- ①市民が広く利用する、公の施設であるという性格を十分認識する。
- ②利用者にとって快適な施設の環境づくりを目指す。
- ③より多くの人に利用してもらえるよう利用促進に努める。
- ④日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を最良の状態に保つ。
- ⑤利用者の安全を最優先に考える。
- ⑥効率的な運営を行い、経費の節減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	市民の健康増進への寄与	利用者のニーズに応えながら多種多様な健康教室を多く実施する。	様々な工夫を加えながら適切に実施 平均参加者10.0人/回	B	
	夏季など混雑時の満足度向上	インターネット活用など混雑情報の提供による来客分散策と衛生面、待ち時間などサービス品質の維持	適切に実施	B	混雑情報や施設利用案内のより積極的な広報を期待したい。
	目標利用者数の達成	一般入館者:115,000人 閑散期2か月間(11月~12月)の一般入館者:9,000人	年間 118,479人 閑散期 10,808人	A	日頃の営業努力が閑散期の集客増加にも寄与したようだ。
	苦情・要望に対する対応	利用者の苦情・要望に対して真摯に対応し、サービス改善に努める。	適切に実施	B	利用者目線での対応を
財 務	事業収支の健全性	収支計画の数値を達成するとともに、財務的に安定・継続的な施設の運営管理を行う。	概ね計画通り	B	
	安定収益の確保	飲食売上30,000千円(税込)及び仕入経費率42%以下	目標に達しなかった	C	より一層の魅力アップと経営の工夫をお願いしたい。
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	市の指摘に対して迅速にかつ適切に、誠意をもって対応する。	より適切な対応を	C	場当たりのとならないように真摯に対応を。
	事故発生時の対応の適切さ	事故が発生した場合はマニュアルに沿って迅速かつ適切に対応し、日頃から防災及び救急等の訓練を行う。	適切に実施	A	現場の速やかな判断により適切に運用されている。
	設備の適切な管理	定期点検・保守整備のほか、普段から小修繕に努め、常に最良の状態を保つよう努める。	設備の適切な維持管理はよかったが、運用に一部問題があった。	C	協定その他の順守を
	施設の清潔感の維持	清潔感に配慮した衛生管理に努め、汚れに関する苦情を極力抑える。	適切に実施	B	協定以上の取組も行っており、利用者目線を心がけている。
	水質管理の徹底	刺激臭・濁りを抑えて、いつも快適に利用できるように心がける。	最適に実施	A	様々な工夫によりこれまで以上に良質な水質管理を行った。
人 材	適切な人員配置と迅速な対応	混雑状況に応じた柔軟な人員配置と、業務量に応じた十分な人員配置を行う。	適切に実施	B	
	職員の業務理解度と能力向上	全従業員が職務に応じた研修を受け、能力の維持と向上を目指す。	適切に実施	B	定期的に業務の基本部分の再確認を実施してほしい。
	人材育成と職員の満足度向上	定期昇給などにより人材の育成と確保に努め、職員からの意見や要望などを業務又は待遇に反映させる。	適切に実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんのでご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

開館14年目の年間施設利用者数が過去最高の267,378人となりました。今後も安全面、衛生面に十分配慮しつつ、市民からより一層愛される施設になれるように努力して参りたいと思います。

所管課による総合評価(所見)

指定管理期間5年間の初年度ではあるが、これまで5年間の実績を踏まえて、更なる効果的な業務運営と適切な衛生管理等に視点を置いた。これまで以上に、補給水の最適な供給、スーパークロリネーション等の水質向上策の十分な実施、プール水等の温度や塩素濃度などの安定管理、きめ細かな更衣室の清掃、及び更衣室の足ふきマットの頻繁な交換など、利用者がより快適に過ごせるように、かなりのコストをかけていただいた。本施設の設備は比較的特殊で、安定的な運営は非常に難しいが、これまで蓄積したノウハウを活用し、定期的に市と協議しながら、より高度な衛生管理を目指して一緒に取り組みたい。